

保存版 第52集 考えよう みんなの人権 テキスト版(ふりがな・分かち書き)

電話番号と FAX番号で 市外局番を お知らせしない 場合の 市外局番は 092です。

ページ
1ページ

法務省委託事業 保存版 第52集 考えよう みんなの人権

発行 2023年 12月 1日

福岡市人権尊重行事推進委員会事務局(福岡市人権啓発センター)

電話 717-1237 FAX 724-5162

イラストの中に 様々な人権に関する場面があります。

イラストの説明

民家や アパート、商業施設、観光案内所、不動産会社、オフィスビルなどが 立ち並ぶ 街。公園をはじめ 様々な 場所で 花や 緑が あふれ、道路には 点字ブロックがある。子どもから 大人まで 様々な 人々が 生活し、人権に関する 15個の 場面が 描かれている。それぞれの 場面の イラストの説明などは、2 ページ・3ページへ。

イラストの説明 終わり

福岡市人権尊重行事推進委員会(29団体・順不同)

一般社団法人福岡市保育協会、一般社団法人福岡市私立幼稚園連盟、福岡市立小学校長会、福岡市立中学校校長会、福岡市立特別支援学校校長会、福岡市立高等学校長会、福岡県公立高等学校長協会、福岡県私学協会福岡地区支部、福岡市自治協議会等7区会長会、福岡市公民館館長会、福岡市PTA協議会、部落解放同盟福岡市協議会、福岡市七区男女共同参画協議会、福岡市民生委員児童委員協議会、公益社団法人福岡市老人クラブ連合会、NPO法人福岡市障害者関係団体協議会、公益財団法人福岡よかトピア国際交流財団、福岡人権擁護委員協議会、福岡商工会議所、福岡市企業同和問題推進協議会、福岡法務局、福岡中央労働基準監督署、福岡東労働基準監督署、福岡中央公共職業安定所、福岡東公共職業安定所、福岡南公共職業安定所、福岡西公共職業安定所、福岡市、福岡市教育委員会

ページは 以上です。

あなたの **思いやり**で、まわりの **人の希望**が **ふくら**みます

どうわもんだい こうれいしゃ じんけん こ じんけん じよせい じんけん しょう しゃ じんけん がいこくじん じんけん かんせんしゃ
同和問題、高齢者の人権、子どもの人権、女性の人権、障がい者の人権、外国人の人権、HIV感染者
どう じんけん さまざま じんけん わ せつめい
等の人権、様々な人権の8つに分けて説明します。

どうわもんだい どうわもんだい かん りかい ふか 同和問題 「同和問題に 関する 理解を 深めましょう」

いらすと イラスト

いらすと せつめい イラストの説明

のーとばそこん がめん めんせつかん 2めい がめん みて じゅけんしゃ 1めい
ノートパソコンの画面には面接官が2名、画面を見ている受験者1名がいる。

めんせつかん しゅっしんち かぞく しょくぎょう
面接官は「出身地はどこ?」「家族の職業は?」と質問をしている。

じゅけんしゃ こま ひょうじょう
受験者は困った表情。

いらすと せつめい お
イラストの説明 終わり

いらすと き ぼいんと イラストの「気になる」ポイント

さいようめんせつ ばめん ほんにん てきせい のうりよく かんけい じつもん
採用面接の場面で、本人の適性や能力に関係のない質問をしている。

このような質問は就職差別に繋がるおそれがある。

ぼいんと せつめい お
ポイントの説明 終わり

せつめいぶん 説明文

どうわもんだい にほんしゃかい れきしてきかてい かたちづく みぶんさべつ にほんこくみん いちぶ ひとびと なが
同和問題は、日本社会の歴史的過程で形作られた身分差別により、日本国民の一部の人々が、長い
あいだ けいざいてき しゃかいてき ぶんかてき ひく じょうたい おかれる ことを 強いられ、いま にちじょうせいかつ うえ さまざま
間、経済的、社会的、文化的に低い状態に置かれることを強いられ、今なお、日常生活の上で様々
な差別を受けるなどしている、我が国固有の人権問題です。

どうわもんだい たい あやま ちしき へんけん かいけつ さまた どうわもんだい りかい ふか ひとり
同和問題に対する誤った知識や偏見は、解決を妨げます。同和問題への理解を深め、一人ひとりの

じんけん ぞんちよう しゃかい じつげん
人権が尊重される社会を実現しましょう。

せつめいぶん お
説明文 終わり

こうれいしゃ じんけん あんしん ちいき く しゃかい 高齢者の人権 「安心して 地域で 暮らせる 社会に」

いらすと イラスト

いらすと せつめい イラストの説明

かいごべつど よこ こうれいしゃ から こっぶ て も ふすま さき む みる い
介護ベッドに横になった高齢者。空になったコップを手に持ち、襖の先に向かって「水...」と言って

いる。襖の先にいる家族は、高齢者に背を向けテレビを見ている。

いらすと せつめい お
イラストの説明 終わり

イラストの「気になる」ポイント

みず ひつよう こうれいしゃ こえ とど
水が 必要な 高齢者の 声が 届いて いません。

ポイントの 説明 終わり

説明文

にんちしょう かいご たい りかい そうだん ひと よういん だれ しかく
認知症や 介護に 対する 理解が ない、相談する 人が いないなどの 要因から、誰もが、自覚が ないまま
ふてきせつ たいおう ぎやくたい こうてき さーびす かつよう かんば
不適切な 対応(虐待)を してしまう おそれがあります。公的な サービスを 活用する など 頑張りすぎない
かいご たいせつ ちいき き ひと ばあい れんらく そうだん ねが
介護が 大切です。地域で 気になる 人が いる 場合には、連絡・相談を お願いします。

説明文 終わり

イラスト2

イラストの 説明

ばりあふりーと いれ はい わかもの うし かいじょ にんちしょう ひと わかもの て さき
バリアフリートイレに 入ろうと する 若者。後ろには 介助されている 認知症の 人。若者は 手のひらの 先を
と いれ お なに はなし
トイレに 向け、何か 話を している。

と いれ い ぐち ばりあふりーと いれ あんないさいん せっち と いれ ひ ど ひら なか
トイレの 入り口には、バリアフリートイレの 案内サインが 設置されている。トイレの 引き戸は 開き、中には、
ようしき しろ べんき まわ かべ いろ ちやいろ
洋式の 白い 便器、周りの 壁の 色は 茶色。

イラストの 説明 終わり

イラストの「やさしい」ポイント

かいじょ にんちしょう ひと と いれ ゆず
介助されている 認知症の 人に トイレを 譲っています。

べんき にんしき かべ いろ
便器が 認識しやすい 壁の 色と なっています。

ポイントの 説明 終わり

説明文

ばりあふりーと いれ くるまいす しようしゃ み め かいじょ ひつよう ひと と いれ
バリアフリートイレは、車椅子 使用者や 見た目は わからなくても 介助が 必要な 人などの ための トイレです。
この トイレには 認知症の 人にも やさしい デザインが 施されています。市では 認知症の 人を 含む 多くの
ひと と っ て、 す ぎ じ や す い かんきやう と どの ぐ た い て き て ざ い ん ぽ い ん と て び ふ き ゆ う
人にとって、過ごしやすい 環境を 整えるため、具体的な デザインの ポイントを 手引きに まとめ、普及して
います。

て び し ほ - お ペ ー じ だ う ん ろ - ど
手引きは、市ホームページで ダウンロード できます。

URL は、 <https://www.city.fukuoka.lg.jp/fukushi/dementia/health/00/04/ninntichoudesign/3-040106.html> です。

説明文 終わり

子どもの人権「すべての子どもが夢を描ける社会を」

イラスト1

イラストの説明

アパートの2階のベランダに、子どもが膝を抱え俯いて座っている。

子どもの顔や手足にはあざ。お腹は「ぐ〜」となっている。

窓は閉められ、ベランダには大人用の履物がある。

アパートの近くの建物には「児童相談ダイヤル189」のポスターが貼られている。

アパートの外でベランダを見上げる人。「相談したいのですが…」と電話をしている。

イラストの説明 終わり

イラストの「気になる」ポイント

お腹をすかせた子どもが部屋から閉め出されています。

イラストの「やさしい」ポイント

子どもを心配した人が「189」に相談しています。

ポイントの説明 終わり

説明文

児童相談所虐待対応ダイヤル「189」は、虐待かもと思った時などに、すぐに通告・相談ができる全国

共通の電話番号です。通話料は無料です。あなたの電話で救われる子どもがいます。

説明文 終わり

イラスト2

イラストの説明

テレビゲームに夢中な子ども。部屋はゲームソフトや帽子、ランドセルが散らかっている。

保護者は両手のひらを上に向けたお手上げのポーズで困った顔をしている。「誰か話聞いてくれな

いかな…」とスマホのトーク画面を思い浮かべている。

イラストの説明 終わり

イラストの「気になる」ポイント

子どものしつけに悩んでいます。

イラストの「やさしい」ポイント

SNSでも相談できます。

ポイントの説明 終わり

説明文

子育てや 親子関係について 悩んだ ときは、18歳未満の 子どもや その 保護者の 方などが 相談できる 「親子のための相談LINE」があります。周りに 相談できる 人が いない、話だけでも 聞いてほしいなど、ちょっとしたことでも 大丈夫です。ひとりで 悩まず、お気軽に ご相談ください。

※LINE 公式アカウント「親子のための相談LINE(子ども家庭庁)」を 友達 追加して ご相談ください。

説明文 終わり

女性の 人権 「すべての 女性が 輝く 社会に」

イラスト1

イラストの 説明

戸建ての 玄関で 赤ちゃんを 抱いた 男性が 手を 振っている。
手を 振っている 先には、手を 振って 外に 出かける スーツ姿の 女性。

イラストの 説明 終わり

イラストの 「やさしい」 ポイント

家族が 協力して、いきいきと 仕事や 育児を しています。

ポイントの 説明 終わり

説明文

「男は 仕事、女は 家庭」という 固定的 役割 分担 意識にとらわれず、家事・ 育児、介護、地域活動など において 責任と 充実感を 分かち合い、男女が 共に 暮らしやすい 社会を 実現しましょう。

説明文 終わり

イラスト2

イラストの 説明

家の中で 男性が 腰に 手を 当て、目の 前の女性を 指さし 罵っている。エブロン姿の 女性は、両耳を 手で ふさぎ 目をつぶって 男性から 顔を 背けている。

イラストの 説明 終わり

イラストの 「気になる」 ポイント

暴言を 吐かれ 精神的に 追い詰められています。

ポイントの 説明 終わり

説明文

配偶者等からの暴力には、精神的に追い詰められることも含みます。精神的暴力も自尊心の低下や体調不良など、心身に大きなダメージを与えます。悩みを抱えているときは、ひとりで悩まず相談してください。

説明文 終わり

障がい者の人権「だれもが安心して暮らせる社会に」

イラスト1

イラストの説明

アパートの一室。倒れた車椅子。「ドン!!」と大きな音。床に尻もちをついている青年。青年を見下ろす成人男性。成人男性は、眉を吊り上げ、握りこぶしを振りかざしている。青年は身を守るように左手で顔を覆っている。隣の部屋の住人は「え!? 大きな音がまた…」と気にしている。

イラストの説明 終わり

イラストの「気になる」ポイント

同居の家族から暴力を振るわれ、大きな物音が…

ポイントの説明 終わり

イラスト2

イラストの説明

商業施設で、白杖を持った女性が店員に「〇〇を持ってきてくれませんか」と言っている。店員は棚の一番上にあるグラスを取って白杖を持った女性に渡している。商業施設にはレインボーマークが掲げられている。

イラストの説明 終わり

イラストの「やさしい」ポイント

お互いの状況を理解し、建設的な対話が行われています。

ポイントの説明 終わり

説明文

障害者虐待防止法には、虐待に気づいた人の通報義務が定められています。不自然な体の傷や近所から大きな声や物音がするなどの虐待のサインを見逃さず、「虐待かもしれない」と思ったらすみやかに通報をお願いします。

また、障害者差別解消法が改正されたことにより、令和6年4月1日から、事業者は障がいのある人など

から 社会的障壁(通行、利用しにくい 施設・設備など 社会における 様々な 障壁)を 取り除いてほしいという
求めが あった場合、その 負担が 重すぎない 範囲で 対応を しなければ いけません。
説明文 終わり

外国人の 人権 「外国人にも 『やさしい』 まちに」

イラスト1

イラストの 説明

道路沿いに 設置された 案内板。笑顔の 外国人 二人が 案内板を みて いる。近くの 通りでは バスが 走っ
ている。バスの 先には 観光案内所が ある。

イラストの 説明 終わり

イラストの 「やさしい」 ポイント

案内板には バスと 鉄道、観光案内所には 「i(アルファベット 小文字の アイ)」の イラスト(ピクトグラム)が
表示されている。iは インフォメーションの 頭文字。

ポイントの 説明 終わり

イラスト2

イラストの 説明

区役所の 窓口に 外国人が いる。窓口の 職員は 「タブレットの 通訳を 使って お話を 伺いますね。」と 言
っている。

区役所には レインボーマークが 掲げられている。

イラストの 説明 終わり

説明文

日本語が 不自由な 外国人が、生活に 必要な 情報を 得られるように 配慮する ことが 必要です。イラスト
(ピクトグラム)で 表示する ことで、理解しやすくなり ます。

区役所では 電話通訳や 音声翻訳アプリを 活用して 多言語での 対応を 行っている ほか、福岡市外国人
総合相談支援センターでは、外国人の 様々な 相談を 受け付けて います。

説明文 終わり

HIV感染者等の 人権 「HIV等についての 正しい 認識を」

イラスト1

イラストの 説明

おふいすびる いっしつ かんせんしゃ ばなし しゃいん なみだ なが コリッ しゃいん
オフィスビルの 一室。「HIV感染者なんだって」と ひそひそ話を する 社員。涙を 流し、孤立する 社員。
いらすと せつめい お
イラストの 説明 終わり

しゃしん せつめい
写真の 説明

よる はかた ぼーとたわー あかいろ らいとあっぷ
夜の 博多ポートタワー。赤色に ライトアップされている。

しゃしん せつめい お
写真の 説明 終わり

しゃしん ぽいんと
写真の「やさしい」ポイント

がつ にち せかいえいずてー ふくおかし せかいえいずてー たわー れっとりぼんいろ
12月 1日は「世界エイズデー」です。福岡市では、世界エイズデーにあわせて、タワーを レッドリボン色に
ライトアップしています。

ぽいんと せつめい お
ポイントの 説明 終わり

せつめいぶん
説明文

えいず げんいん にちじょうせいかつ かんせん ごかい へんけん くる かた
エイズの 原因となる HIVは、日常生活の なかでは 感染しませんが、誤解や 偏見で 苦しんでいる 方がいま
す。

せつめいぶん お
説明文 終わり

さまざま じんけん さまざま じんけんもんだい りかい にんじき ふか しゃかい
様々な 人権「様々な 人権問題について 理解や 認識を 深める 社会を」

いらすと
イラスト

いらすと せつめい
イラストの 説明

のーとばそこん む じんぶつ なに かお いんたーねっと き
ノートパソコンに 向かう 人物。何か たくらんでいる 顔。インターネットに「〇〇消えろ」「〇〇はxxだ」と書
き込みをしている。その 書き込みを 見た 人が「〇〇さんってxxらしいよ」と 知人に 拡散している。拡散
された 情報を みて 驚く 人。

いらすと せつめい お
イラストの 説明 終わり

いらすと き ぽいんと
イラストの「気になる」ポイント

あやま じょうほう かくさん じょうほう ただ
誤った 情報が 拡散されています。この 情報、正しい!?

ぽいんと せつめい お
ポイントの 説明 終わり

せつめいぶん
説明文

いんたーねっと べんり はんめん おお きけんせい つか かた まちが ひと こころ きず
インターネットは 便利な 半面、多くの 危険性を はらんでいます。使い方を 間違えると 人の 心を 傷つけて
しまいます。書き込む 前によく 考えましょう。また、どんな 情報も 安易に 信じこまず、物事を 多面的にと
らえ 正しく 判断できる 力を 身につける ことが 大切です。顔が 見えないからこそ 人権や お互いを 思いや
った やりとりを 心がけましょう。

せつめいぶん お
説明文 終わり

イラスト2

イラストの 説明

不動産会社から「ご来店 ありがとうございます」と手を振る社員。となりの公園横を歩く性的マイノリティのカップルが振り返り手を振っている。

イラストの 説明 終わり

イラストの「やさしい」ポイント

福岡市では、性的マイノリティを支援する企業等を応援する「ふくおか LGBTQフレンドリー企業登録制度」というものがあります。登録企業の中には入口や店内にレインボーマークを掲げているところもあります。街の中にはレインボーマークが3つあります。

ポイントの 説明 終わり

せつめいぶん
説明文

福岡市は、国籍や年齢、性の違い、障がいの有無などに関わらず、誰もがすべての人への思いやりを持ち、多様性を認め合いながら、生き生きと輝くまちを目指しています。

せつめいぶん お
説明文 終わり

イラスト3

イラストの 説明

アニメ「めぐみ」の上映会が開催されている。

上映会が開催されている建物の壁には「全ての拉致被害者の一日も早い帰国の実現を」と書かれ、ブルーリボンが描かれたポスター。

イラストの 説明 終わり

イラストの「やさしい」ポイント

アニメ「めぐみ」を視聴して拉致問題への理解を深めています。

※ブルーリボンは、拉致被害者の方々が一日も早く帰国することを願うものです。

ポイントの 説明 終わり

せつめいぶん
説明文

北朝鮮当局による拉致問題は、被害者の方々から、すべての自由やご家族とのかけがえのない時間を奪いました。長い年月が経過した現在も、被害者の方々は救出を待っています。すべての拉致被害者の一刻も早い帰国の実現に向けて、一人ひとりが関心をもち、考えていきましょう。

きたちようせんじんけんしんがいもんだいけいはつしゅうかん がつ にち にち
北朝鮮人権侵害問題啓発週間 12月 10日から 16日まで。
せつめいぶん お
説明文 終わり

ぺーじ・3ぺーじは 以上です。

4ぺーじ

じんけん かん じょうほう ていきょう そうだん まどぐち
人権に関する 情報 提供・相談 窓口

じんけんぜんぱん どうわもんだい
人権全般・同和問題

さまざま じんけんもんだい かん そうだん
様々な 人権問題に関する 相談

じんけんけいはつせんたー こころんせんたー じんけんけいはつそうだんしつ
■人権啓発センター(ココロンセンター) 人権啓発相談室

げつ きんようび しゅくじつ ねんまつねんし のぞ ごぜん じ ごご じ しょうご ごご じ のぞ
月～ 金曜日(祝日・年末年始を 除く)、午前10時～ 午後5時(正午～ 午後1時を 除く)

でんわ
電話 717-1247

ほうむきょく じんけん ばん
■法務局 みんなの人権110番

げつ きんようび しゅくじつ ねんまつねんし のぞ ごぜん じはん ごご じ ぶん
月～ 金曜日(祝日・年末年始を 除く)、午前8時半～ 午後5時15分

でんわ
電話 0570-003-110

ほうむしょう いんたーねっとじんけんそうだんうけつけまどぐち
■法務省 インターネット人権相談受付窓口

ほーむぺーじ
ホームページ <http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken113.html>

じょせい じんけん
女性の 人権

かてい しごと い かつ なや そうだん
家庭、仕事、生き方などの 悩み 相談

だんじょきょうどうさんかくすいしんせんたー あみかす
■男女共同参画推進センター アミカス

そうごうそうだん でんわ めんせつ ようよやく じょせいそうだんいん
総合相談(電話・面接(要予約)・女性相談員)

げつ にちようび ごぜん じ ごご じはん だい さいしゅうかようび ねんまつねんし のぞ
月～ 日曜日 午前10時～ 午後4時半(第2・最終火曜日、年末年始を 除く)

だい げつようび ごご じ しゅくきゅうじつ ごご じはん
第2・4月曜日は 午後8時まで(祝休日は 午後4時半まで)

でんわ
電話 526-3788 FAX 526-3766

さまざま ふあん かが じょせい そうだん
様々な 不安を抱える 女性の 相談

■つながりサポート相談室 電話相談

げつ すい きんようび およ だい だい だい どうようび しゅくきゅうじつ ねんまつねんし のぞ ごぜん じ ごご じ
月・水・金曜日 及び 第2・第3・第4土曜日(祝休日・年末年始を 除く)、午前10時～ 午後5時

でんわ
電話 080-8511-8080

どめすていっくばいおれんす かん そうだん
ドメスティックバイオレンス(DV)に 関する 相談

はいぐうしゃぼうりよくそうだんしえんせんたー そうだんせんようてんわ
■配偶者暴力相談支援センター DV相談専用電話

げつ きんようび しゅくじつ ねんまつねんし のぞく ごぜん じ ごご じ かようび ごご じ
月～ 金曜日(祝日・年末年始を 除く)、午前10時～ 午後5時(火曜日は 午後8時まで)

てんわ
電話 711-7030 FAX 711-7030

あみかす そうだんだいやる
■アミカスDV相談ダイヤル

すい もくようび ねんまつねんし のぞく ごぜん じ ごご じ
水・木曜日(年末年始を 除く)、午前10時～ 午後4時

てんわ
電話 526-6070 FAX 526-3766

こ じんけん
子どもの 人権

こ かてい ぎゃくたい かん そうだん
子どもや 家庭、虐待に 関する 相談

そうごうそうだんせんたー かん
■こども総合相談センター(えがお館)

じかんうけつけ ねんまつねんし のぞく
24時間受付(年末年始を 除く)

てんわ
電話 833-3000 FAX 832-7830

かくく ほけんふくしせんたー こそだてしえんか
■各区 保健福祉センター 子育て支援課

げつ きんようび しゅくじつ ねんまつねんし のぞく
月～ 金曜(祝日・年末年始を 除く)

ごぜん じ ごご じ
午前9時～ 午後5時

ひがしく てんわ
東区 電話 645-1082 FAX 631-1511

はかたく てんわ
博多区 電話 419-1086 FAX 402-2703

ちゅうおうく てんわ
中央区 電話 718-1106 FAX 771-4955

みなみく てんわ
南区 電話 559-5195 FAX 559-5149

じょうなんく てんわ
城南区 電話 833-4108 FAX 822-2133

さわらく てんわ
早良区 電話 833-4398 FAX 831-5723

にしく てんわ
西区 電話 895-7098 FAX 881-5874

じどうそうだんじよぎゃくたいたいおうだいやる
■児童相談所虐待対応ダイヤル

てんわ
電話 189(いち・はや・く)

こうれいしゃ じんけん
高齢者の 人権

こうれいしゃぎゃくたいどう こうれいしゃ けんりようご かん そうだん
高齢者虐待等(高齢者の 権利擁護)に 関する 相談

す ちいき たんどう せんたー ちいきほうかつしえんせんたー
■お住まいの 地域を 担当する「いきいきセンターふくおか」(地域包括支援センター)

つぎ かくく ちいきほけんふくしか
または、次の 各区 地域保健福祉課へ

かくく ほけんふくしせんたー ちいきほけんふくしか
■各区 保健福祉センター 地域保健福祉課

げつ きんようび しゅくじつ ねんまつねんし のぞく ごぜん じ ごご じ
月～ 金曜日(祝日・年末年始を 除く)、午前9時～ 午後5時

ひがしく てんわ
東区 電話 645-1087 FAX 631-2295

はかたく てんわ
博多区 電話 419-1099 FAX 402-1169

ちゅうおうく てんわ
中央区 電話 718-1110 FAX 734-1690

みなみく てんわ
南区 電話 559-5132 FAX 559-5135
じょうなんく てんわ
城南区 電話 833-4112 FAX 822-2133
さわらく てんわ
早良区 電話 833-4362 FAX 833-4349
にしく てんわ
西区 電話 895-7078 FAX 891-9894

しょう しゃ じんけん 障がい者の 人権

しょう しゃぎやくたい かん つうほう とどけて まどぐち じかん にちたいおう 障がい者虐待に関する 通報・届出の 窓口(24時間 365日対応)

■専用ダイヤル 電話 711-4496

ちょうかくしょう ひと
聴覚障がいの ある 人は FAX 738-3382

めーる
メール gyakutai@fc-jigyoudan.org

しょう しゃ けんりようご さべつかいしょう かん そうだん 障がい者の 権利擁護・差別解消に関する 相談

しょう しゃ ぼん しんたいしょうがいしゃふくしきょうかい ■障がい者110番(身体障害者福祉協会)

げつ きんようび だい だい もくよう のぞ ごぜん じ ごご じ
月～ 金曜日(第2・第4木曜を 除く)、午前9時～ 午後5時

だい だい もくよう しょうご ごご じ
第2・第4木曜、正午～ 午後8時

たきゅうじつ ねんまつねんし るすばんでんわ ふあつくすなど うけつけ
その他休日、年末年始は 留守番電話、ファックス等で 受付

てんわ
電話 738-0010 FAX 791-7687 メール shougai110@c-fukushin.or.jp

がいこくじん じんけん 外国人の 人権

がいこくご そうだん 外国語での 相談

ふくおかしがいこくじんそうごうそうだんしえんせんたー がいこくご たいおう ■福岡市外国人総合相談支援センター(21の 外国語に 対応)

げつ きんようび しゆくじつ ねんまつねんし のぞ ごぜん じ ごご じ
月～ 金曜日(祝日・年末年始を 除く)、午前9時～ 午後6時

てんわ
電話 0120-66-1799(フリーダイヤル) FAX 262-2700

じんけんけいはつせんたー だんじょきょうどうさんかくすいしんせんたーあみかす そうごうそうだんせんたー かん かくく ほけん
※人権啓発センター、男女共同参画推進センターアミカス、こども総合相談センター(えがお館)、各区 保健

ふくしせんたー 電話通訳を 使った 外国語での 相談が できます。

かんせんしゃとう じんけん HIV感染者等の 人権

かんせんしょう えいず かん そうだん HIV感染症・エイズに関する 相談

かくく ほけんふくしせんたー えいずだいやる ■各区 保健福祉センター エイズダイヤル

げつ きんようび しゆくじつ ねんまつねんし のぞ ごぜん じ ごご じ
月～ 金曜日(祝日・年末年始を 除く)、午前9時～ 午後5時

ひがしく てんわ
東区 電話 651-8391 FAX 651-3844

はかたく てんわ
博多区 電話 441-0023 FAX 441-0057

ちゅうおうく てんわ
中央区 電話 712-8391 FAX 734-1690

みなみく てんわ
南区 電話 541-8391 FAX 541-9914

じょうなんく てんわ
城南区 電話 822-8391 FAX 822-5844

さわらく でんわ
早良区 電話 846-8391 FAX 822-5733
にしく でんわ
西区 電話 891-0391 FAX 891-9894

さまざま じんけん 様々な人権

せいてきまいのりてい かん でんわそうだん 性的マイノリティに関する 電話相談

■ べんごし
弁護士による LGBT 電話相談(相談 無料)

だい もくようび だい どようび しょうご ごごじ
第2木曜日・第4土曜日 正午～ 午後4時

でんわ
電話 070-7655-1698

*LGBTとは、れずびあん げい ばいせくしゅある とらんすじえんだー かしらもじ
*LGBTとは、レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの 頭文字を まとめた もので、性的
まいのりてい そうしやう しよう
マイノリティの 総称として 使用して います。

■ せいどういつせいしやう かん そうだん ふくおかせいしんほけんふくしせんたー
性同一性障がいに関する 相談(福岡市精神保健福祉センター)

だい すいようび ごぜん じ ごごじ しゅくじつ ねんまつねんし のぞ
第1・3水曜日 午前10時～ 午後1時(祝日・年末年始を 除く)

でんわ
電話 737-8829

た じんけんもんだい かん そうだん その他の人権問題に関する 相談

■ じんけんけいはつせんたー こころんせんたー じんけんけいはつそうだんしつ
人権啓発センター(ココロンセンター) 人権啓発相談室

げつ きんようび しゅくじつ ねんまつねんし のぞ ごぜん じ ごごじ しょうご ごごじ のぞ
月～ 金曜日(祝日・年末年始を 除く)、午前10時～ 午後5時(正午～ 午後1時を 除く)

でんわ
電話 717-1247

■ ほうむきよく じんけん ばん
法務局 みんなの人権110番

げつ きんようび しゅくじつ ねんまつねんし のぞ ごぜん じはん ごごじ ふん
月～ 金曜日(祝日・年末年始を 除く)、午前8時半～ 午後5時15分

でんわ
電話 0570-003-110

■ ほうむしやう いんたー ねっとじんけんそうだんけつけまどぐち
法務省 インターネット人権相談受付窓口

ほーむぺーじ
ホームページ <http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken113.html>

がつ よっか どうか ふくおかしじんけんそんちやうしやうかん 12月 4日から 10日は 「福岡市人権尊重週間」です

がつ よっか どうか ふくおかしやくしよ ふくおかしちゆうおうくてんじん ちやうめ ばん ごう かい たもくてきす ぺーす
12月 4日から 10日には、福岡市役所(福岡市中央区天神1丁目8番1号)1階の 多目的スペースにおいて、
れいわ ねんど じんけんそんちやうさくひん にゆうせんさくひん ぼすたー ひやうご てんじ
「令和5年度 人権尊重作品」の 入選作品(ポスター・標語)を 展示します。

ひやうご しょうがく ねんせい さくひん
標語 小学5年生の 作品

かんが そうしんまえ ことば
「考えて 送信前に その言葉」

かいが ぼすたー しょうがく ねんせい さくひん
絵画・ポスター 小学3年生の 作品

ぼすたー せつめい
ポスターの 説明

よこむき ぼすたー たてい ち ちゆうおう ふたり て ゆびさき ふ あ ひだりはし ちゆうおう
横向きの ポスター。縦位置の 中央あたりで、二人の 手の 指先が 触れ合っている。左端から 中央にかけ

て 茶色い 肌の 手、右端から 中央にかけて 白い 肌の 手。手の 周りには、大小 9つの ピンク色の ハート。
黄色、ピンク、白色の 複数の 花。ハートの 中には、肌が 白く 金髪で 目が 青い 男の子の 顔、肌の 色
が 茶色で 黒髪 黒目の 女の子の 顔など 様々な 顔が 描かれている。「まろう みんなのえがお」の 文字。
説明 終わり

かいが ぼすたー ちゅうがく ねんせい さくひん
絵画・ポスター 中学3年生の 作品

ぼすたー せつめい
ポスターの 説明

たてむき ぼすたー ちゅうおう しょーとへあー ひと かも け ひどもに さまざま いろ むね
縦向きの ポスター。中央には ショートヘアーの 人。髪の毛と 瞳には 様々な 色が 塗られている。胸から
うえ えが しょうめん み ひと まわ あお あか おれんじ きいろ ふくすう いろ
上が 描かれ、正面を まっすぐに 見つめている。人の 周りは、青、赤、オレンジ、黄色など 複数の 色が
ぐらでーしょん ぬ だいしやう はな いちめん えが いっしょく じんけんそんちやう
グラデーションで 塗られ、大小 さまざまな 花が 一面に 描かれている。「一色だけじゃつまらない 人権尊重
しゅうかんじゅうにがつよっか とおか もじ
週間十二月四日から十日」の 文字。
説明 終わり

かいが ぼすたー ちゅうがく ねんせい さくひん
絵画・ポスター 中学2年生の 作品

ぼすたー せつめい
ポスターの 説明

たてむき ぼすたー まっさお そら にゅうどうぐも たいやう ひざ あ
縦向きの ポスター。真っ青な 空に 入道雲。3つの ひまわりが 太陽の 日差しを 浴びている。ひまわりの 1
つは 大きく 描かれ、花びらは レインボーカラー。9時の 方向から 時計回りに、赤・オレンジ・黄・緑・青・
ばいおれついろ む こせい かがや みらい じんけんそんちやうしゅうかん がつよっか どうか もじ
バイオレット色に 塗られている。「あなたの個性が輝く未来へ」「人権尊重週間12月4日から10日」の文字
説明 終わり

福岡市人権啓発センター(愛称 ココロンセンター)

と あ でんわ
問い合わせ 電話 717-1237 FAX 724-5162

ほーむぺーじ こころんせんたー ふくおか けんさく
ホームページ ココロンセンター 福岡で 検索

しせつあんない としよ など えつらん かしたし
■施設案内 図書・DVD等の 閲覧・貸出など

かいかんじかん ごぜん じ ごご じ どうようび がつ にち ごご じはん
■開館時間 午前10時～ 午後9時(土曜日、12月28日は 午後5時半まで)

きゅうかんび にちようび しゅくきゅうじつ ねんまつねんしー がつ にち よくねん がつ にち
■休館日 日曜日、祝休日、年末年始(12月29日から 翌年1月3日まで)

しよざいち ふくおかしちゅうおうくまいづる ちやうめ ばん ごう
■所在地 〒810-0073 福岡市中央区舞鶴2丁目5番1号

ふくおかしけんこうづくりさぽーとせんたー 8階(あいれいふ)

ぺーじ いじやう
4ページは 以上です。

ほぞんばん だい しゅう かんが じんけん お
これで 保存版 第52集 考えよう みんなの人権は 終わりです。